

15日 両社参り月次祭「箱根神社・九頭龍神社新宮」のご案内

両社参り月次祭（箱根神社・九頭龍神社新宮）について 箱根神社（箱根町元箱根 80-1）

毎月15日に斎行される、両社参り月次祭（箱根神社と九頭龍神社新宮）へのご参列と御祈禱につき、ご希望の皆様にのご案内申し上げます。
併せて「箱根神社と九頭龍神社」、「九頭龍神社の本宮と新宮」それぞれの関係についてご説明申し上げます。

15日 両社参り月次祭の時間について

1、日 時	毎月15日	8:00	箱根神社月次祭	於	箱根神社
		8:30	九頭龍神社(新宮)月次祭	於	九頭龍神社(新宮)
		9:00	御祈禱開始	於	箱根神社

15日 両社参り月次祭の参列について

- 箱根神社の月次祭、九頭龍神社（新宮）の月次祭と、続けてご参列下さい。
- ご参列の方は、初穂料（はつほりょう）を一家族3千円以上お納め下さい。
受付時に参拝祈願証2体（箱根神社・九頭龍神社）祭典奉修後に直会所にて撤下神饌（おさがり）を授与致します。

15日 両社参り月次祭参列後の御祈禱について

- 九頭龍神社（新宮）の月次祭は、13日の九頭龍神社（本宮）月次祭のように祭典中の御祈禱は行いませんので、申込封筒や御供はお渡し致しません。
- 御祈禱をお申込みの方は、箱根神社での通常の御祈禱と同じように受付をして下さい。
御祈禱は、両社参り月次祭（箱根神社・九頭龍神社新宮）終了後に箱根神社御本殿での一番祈禱となります。
日程は下記の通りです。
* 御神札にお名前と願い事を書いてご祈願し、奉修後に御神札とおさがりを授与致します。
* 箱根神社の御祈禱は5千円から、九頭龍神社は1万円からでございます。

15日 両社参り月次祭の日程について

- 「両社参り月次祭にご参列の後、御祈禱を受けられる方」と、
- 「両社参り月次祭にご参列の方」、について以下に二通りの日程をご説明申し上げます。

1、両社参り月次祭（箱根神社・九頭龍神社新宮）に参列した後、御祈禱を受ける。

7:30 から 7:55 まで

- ◆月次祭の参列申込みを社務所の御祈禱受付にて行います。
- * ご参列の方は、参列者名簿に住所・氏名等のご記帳をお願いします。
- * その折に、初穂料（3千円以上）をお納め下さい。
- * 斎衣と参拝祈願証、おさがりの引換券をお渡し致します。斎衣を着用して待合殿でお持ち下さい。

- ◆御祈禱申込みを社務所の御祈禱受付にて行います。
- * 箱根神社の御祈禱は5千円から、九頭龍神社は1万円からでございます。
- * 御祈禱申込みが済みましたら、待合殿でお待ち下さい。

7:55 8:00

- ◆箱根神社御本殿に参入します。
- ◆箱根神社の月次祭を斎行します。
- * 祝詞奏上の際は、頭を下げてそれぞれに心の中で一緒に、平素いただいている御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変わらぬ御加護を箱根大神様をお願いします。
- * 玉串拝礼は別紙規定により申込みを付けております。当日該当者がいらっしゃらない場合は、宮司に併せてお参り下さい。
- * 箱根神社月次祭奉修後に、九頭龍神社（新宮）前に移動します。

8:30

- ◆九頭龍神社（新宮）の月次祭を斎行します。
- * 祝詞奏上の際は、頭を下げてそれぞれに心の中で一緒に、平素いただいている御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変わらぬ御加護を箱根大神様をお願いします。
- * 玉串拝礼は別紙規定により申込みを付けております。当日該当者がいらっしゃらない場合は、宮司に併せてお参り下さい。
- ◆祭典が修了致しましたら直会所へ移動して、幸福館で直会の後、引換券にておさがりをお渡し致します。

御祈禱開始時間まで待合殿にて暫くお待ち下さい。

9:00

- ◆待合殿から箱根神社の御本殿へ参入し、箱根神社・九頭龍神社の御祈禱を行います。
- * 御祈禱奉修後に、直会所にて御祈禱の御神札とおさがりをお渡し致します。
- ◆箱根神社の御祈禱の方は、これで修了です。斎衣（いみごろも）を御祈禱受付にお返し下さい。
- ◆九頭龍祈禱をお申込の方は、九頭龍神社（新宮）へ移動して、玉串拝礼を行います。
- ◆お参りが終わりましたら、直会所にて御祈禱の御神札とおさがりをお渡し致します。
- ◆九頭龍神社の御祈禱の方は、これで修了です。斎衣（いみごろも）を御祈禱受付にお返し下さい。

箱根神社・九頭龍神社他の祭典行事はもとより、箱根の様子や日々の神社の出来事などを、公式ホームページに併設のブログ「社務日誌から」にて随時お知らせしておりますので、ぜひご参拝にご活用下さい。
箱根神社公式サイト（http://hakonejinja.or.jp）公式ブログ「社務日誌から」（http://hakonejinja.no-blog.jp/syamuissikara/）

2、両社参り月次祭（箱根神社・九頭龍神社新宮）に参列する。

7:30 から 7:55 まで

- ◆月次祭の参列申込みを社務所の御祈禱受付にて行います。
- * ご参列の方は、参列者名簿に住所・氏名等のご記帳をお願いします。
- * その折に、初穂料（3千円以上）をお納め下さい。
- * 斎衣と参拝祈願証、おさがりの引換券をお渡し致します。斎衣を着用して待合殿でお持ち下さい。

7:55

- ◆箱根神社御本殿に参入します。

8:00

- ◆箱根神社の月次祭を斎行します。
- * 祝詞奏上の際は、頭を下げてそれぞれに心の中で一緒に、平素いただいている御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変わらぬ御加護を箱根大神様をお願いします。
- * 玉串拝礼は別紙規定により申込みを付けております。当日該当者がいらっしゃらない場合は、宮司に併せてお参り下さい。
- * 箱根神社月次祭奉修後に、九頭龍神社（新宮）前に移動します。

8:30

- ◆九頭龍神社（新宮）の月次祭を斎行します。
- * 祝詞奏上の際は、頭を下げてそれぞれに心の中で一緒に、平素いただいている御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変わらぬ御加護を箱根大神様をお願いします。
- * 玉串拝礼は、上記と同様です。
- ◆祭典が修了致しましたら直会所へ移動して、幸福館で直会の後、引換券にておさがりをお渡し致します。
- ◆これにて修了です。斎衣（いみごろも）を御祈禱受付にお返し下さい。

* 箱根神社と九頭龍神社について（両社参りのおすすめ）

関東総鎮守として箱根山に鎮り座す「箱根大神」の生み出される生命の根源たる水の力を、芦ノ湖の守護神として司ってこられたのが「九頭龍神」です。
九頭龍神の誕生は、箱根大神の大きな力を心身に受けた万巻上人が荒れ狂う毒龍を調伏し、芦ノ湖守護の「九頭龍神」として甦らせたことに始まります。
箱根大神の御神徳なくして九頭龍神の御神威の発揚はないと言われる所以です。



箱根山の夏祭りは、7月31日九頭龍神を祭る湖水祭を宵宮に、翌8月1～2日箱根大神を祭る例大祭（本祭）が行われ3日には駒ヶ岳の神祭り、4日には湖尻龍神祭、5日には鳥居焼まつり（龍神祭）と斎行され、箱根大神様と九頭龍様とが一体となった大御祭りは芦ノ湖を巡り一週間にわたって執り行われます。

皆様には、箱根神社と九頭龍神社の両社参りで、箱根大神様と九頭龍様のいっそう大きな御加護をいただかれまますよう祈念申し上げます。

* 九頭龍神社の「本宮」と「新宮」について

九頭龍神社(本宮)は、毒龍調伏・九頭龍誕生の所縁の聖地、芦ノ湖心の畔に鎮祭されました。九頭龍神社(新宮)は、箱根神社例大祭宵宮の湖水祭(龍神祭)が斎行される神聖な祭場に鎮祭されました。どちらも同じ神様が祀られていて、その御心も御神徳も変わりはありません。

本宮は天平宝字元年、箱根神社に続いて建立され、新宮は、参拝経路が大変な本宮より易くお参りが出来、箱根神社との両社参りもすぐに叶うお社として、平成12年辰年元旦に建立されました。九頭龍誕生の聖地に鎮まる九頭龍神社(本宮)が奥宮とすると、湖水祭が斎行される神聖な祭場に鎮まる九頭龍神社(新宮)は里宮であり、ちょうど駒ヶ岳山頂に鎮まる箱根元宮と芦ノ湖畔に鎮まる箱根神社との関係と同じのとも言えます。



お参りは、本宮・新宮の区別なく、ご自身のご都合のよろしい日に、それぞれのお時間の中で、心を含めてお参りいただくのが一番よろしいものと存じます。更には、より御加護の大きな箱根神社との「両社参り」並びに箱根神社の奥宮である箱根元宮を含めた「三社参り」を特におすすめ致します。

以上、ご不明な点がございましたら、箱根神社社務所（0460-83-7123）までご連絡願います。